

青年海外協力隊マレーシア会

会報 第1号

2011.11.15

☆マレーシア会発足

去る9月18日、JICA地球ひろばにて青年海外協力隊マレーシア会設立総会が開催され、116名の参加者があり、会則・役員が原案通り承認されました。欠席者を含む300余名のOB・OGの賛同を得て、正式に会として発足しました。

総会での主な質問

- ・会費 会費なしで活動が続けられるかの質問に対し、総会・各種イベントでの余剰金を当面の活動資金とし、随時寄付は受け付ける。また、今後資金が必要な活動が生まれてきたら、その時にまた考慮する。
- ・会員 会員にシニアボランティアも含まれるかの質問が出た。会則第2章第5条に帰国隊員等とするとうたっているように、青年海外協力隊OB/OGに限らず、JICA職員、シニアボランティア、専門家等々、会員資格はきわめて、ゆるやかにしている。

総会の後は、観光局からマレーシア最新事情、観光局後援のマレーダンスを楽しみ、〇×クイズなどで大いに盛り上がりました。

懇親会は駐日マレーシア大使館ダト シャハルディン モハマッド ソム全権特命大使をむかえ、マレーシア会設立に対し、心温まる祝辞を頂きました。伊藤青年海外協力隊事務局長、金子青年海外協力協会会長、足立育てる会会長からも会発足への祝辞を頂きました。当日は多くの元駐在員・調整員にご出席いただきましたが、KL事務所の元秘書 Miss Panのお姉さんでジャパクラブにいらした横田アチンさんや駒ヶ根訓練所語学講師マンソール先生のお嬢さんヌルル・アシキンさんの参加もありました。

当日の写真は後日、国際協力サロンのホームページにアップ予定です。

☆役員

役員リストを添付いたします。まだ、空席があります。役員およびブロック担当としてご支援いただける方は自薦他薦を問わず、事務局までご一報ください。

☆お知らせ☆

▽昭和62年1次隊 坂本真理子さんがサバ州サリマンドゥ村に里帰りされ、村の人たちからのビデオレターを送っていただきました。サリマンドゥの隊員だった方、事務局へご連絡ください。転送いたします。

▽平成6年2次隊 川上晃子さんがケダ州の中学校訪問の際、2003年頃二本松でマレー語講師をされていた Abdul Aziz さんから二本松の元生徒だった隊員向けのメッセージを預かってこられました。Aziz さんの生徒だった方、事務局へご連絡ください。メッセージを送ります。

青年海外協力隊マレーシア会

▽《セミナー》 第21回マレーシア総合セミナー『ハラールと日本』

【主催】(社) 日本マレーシア協会主催

【日時】2011年11月22日 14:30~17:00

【場所】国際文化会館 講堂

【問い合わせ先】(社) 日本マレーシア協会 03-3263-0048

興味がある方はお問い合わせください。

▽《セミナー》マレーシアにおける環境教育活動とコンポスの取り組み

【日時】11月20日(14時から16時30分)

【場所】JICA地球ひろば 4階 セミナールーム403

【問合】(特活) CFF ジャパン事務局 (CFFにはマレーシア OB/OG が参加しています)

TEL:03-5960-4602

E-mail:info@cffjapan.org

マレーシア会は国際協力サロン内に事務局を置きます。国際協力サロンは元マレーシア駐在員吉満博氏の熱い思いで、JICA関係者・青年海外協力隊OVなど国際協力関係者の自由な集いの場として3年前に広尾に開設されました。ホームページは<http://ics-together.com> です。

一度、サイトを見てください。

今後不定期ではありますが、会員間で共有したい情報をメール配信いたします。

どうぞよろしく願いいたします。皆さんからもマレーシア国や会員の動向等の情報をふるってお寄せ下さい。

なお、このメールは青年海外協力隊マレーシア会賛同者と2010年の青年海外協力隊OB・OG会出席者の皆様にお送りしています。メールの配信を希望されない方はご連絡ください。また、賛同者は現在300余名ですが、今後も賛同者を増やしていきたいと思っております。このメールは転送歓迎です。もし新たに賛同される方は、事務局までメールください。

メールアドレス：malaysia@ics-together.com

青年海外協力隊マレーシア会

会長 白山肇